

平成18年度「専修学校を活用した職業意識の啓発推進」成果報告書

事業名	園芸療法について講演会及び体験講座		
法人名	医療法人社団 順心会		
学校名	関西総合リハビリテーション専門学校		
代表者	理事長 栗原 英治	担当者 連絡先	村 川 嘉 一 TEL 0799-60-3600
<p>1. 事業の概要</p> <p>淡路島の豊かな歴史と文化を背景に、自然の花や緑に囲まれた空間で園芸療法の技術や知識を関西総合リハビリテーション専門学校作業療法学科の学生と体験する。また、兵庫県立淡路景観園芸学校との交流で園芸療法の積極的なかわりを通して、くつろぎ・楽しみ・安心といったリハビリテーションへの応用や取り組みについて考える機会を提供する。</p> <p>2. 事業の評価に関する項目</p> <p>①目的・重点事項の達成状況</p> <p>達成度としては、参加者のほとんどが園芸療法に関しての講演や体験講座の受講が初めてであったので、“園芸療法”に関する基礎知識を参加者全員に知ってもらうことができた。また、“園芸療法士”の職業啓発もあわせて行うことができたので満足できる内容であった。</p> <p>②事業により得られた成果</p> <p>事業成果としては、参加者全員に“園芸療法”の基礎知識を学んでいただくことができた。特に、体験講座が非常に好評で参加者の中には、「園芸療法士に興味をもった」、「難しいと思っていたが自分にもできそうな気がした」、「園芸療法を友達にも教えてあげたい」などの声があった。また、学校としても大きな成果があり、共催いただいた兵庫県立淡路景観園芸学校から、今回の事業を機に学校間での学生・教職員の交流を今後も行なうこととなった。さらに、後援いただいた淡路市と淡路市教育委員会からは「このような事業を淡路島内で実施していただくことは非常に有難い。今後も専門学校の機能を活かした様々な事業を実施いただきたい。」との要望をいただいた。</p> <p>③今後の活用</p> <p>今回の事業で後援いただいた淡路市と淡路市教育委員会から、「このような事業を淡路島内で実施していただくことは非常に有難い。今後も専門学校の機能を活かした様々な事業を実施いただきたい。」との要望をいただいたので、今後も体験講座や講演会などを実施し地域の若年者対象に職業意識の高揚を図りたい。</p> <p>④次年度以降における課題・展開</p> <p>次年度以降の課題・展開としては、今回の事業は職業意識の啓発推進ということで参加対象が小学生・中学生・高校生の若年者に限定されていたが、参加対象外の方からの参加申込が多数あった。次年度以降は、対象範囲を広げた事業を開催したい。</p>			

3. 事業の実施に関する項目

①職業体験講座、講演会の実施

テ　　マ　： 園芸療法について講演会及び体験講座

期　　間　： 平成18年10月22日(日)

受講者の属性　： 小学生・中学生・高校生対象

開　催　場　所　： 関西総合リハビリテーション専門学校講堂、兵庫県立淡路景観園芸学校多目的ホール

受　講　者　数　： 対象者・105名、本校教職員・10名、景観園芸学校教職員・10名、その他5名 合計 130名

受講者の反応　： アンケート実施（アンケート結果を別紙にて添付）

②その他

講座実施にあたっての工夫した点として、兵庫県立淡路景観園芸学校に共催を依頼し、体験講座時の講師派遣・会場提供等、本事業に対して全面的に協力いただいた。また、地元行政機関に対しては後援を依頼し、兵庫県教育委員会、淡路県民局、淡路市、淡路市教育委員会の後援をいただき、県立施設でのポスター掲示、県内の全高校でのポスター掲示、チラシ配布等での参加者呼びかけに協力いただいた。さらに、各新聞社に参加者募集記事の無料掲載を依頼し、朝日新聞(平成18年9月27日・朝刊)に掲載された。